CRDSシンポジウム

IoT/AI時代にむけたテクノロジー革新
ー大変革時代の新機軸とはー

主　催　国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）　研究開発戦略センター（CRDS）
後　援　内閣府、文部科学省

情報通信技術（ICT）の急激な進歩により、Internet of Things（IoT）や人工知能（AI）などの科学技術が社会・経済に大きな影響を与え始めている。IoT/AI を実現するためには、その根幹をなす情報のセンシングとコンピューティングの大幅な機能向上が喫緊の課題である。本シンポジウムでは IoT/AI 時代の展望を語るとともに、求められる情報のセンシングとコンピューティング機能を提供するアーキテクチャー、それらを実現する半導体を中心とした次世代デバイスとそのシステム化に必要なキーテクノロジーに焦点を当て、わが国がこの大変革時代にどのように舵を切っていくべきなのかを考える。

参加費 無　料

日時 2017年3月7日(火)
13:00～17:40（開場12:30）

会場 丸ビルホール
（東京都千代田区丸の内2-4-1丸ビル7・8階）
JR「東京駅」徒歩約1分
東京メトロ 丸ノ内線「東京駅」・千代田線「二重橋前駅」直結

参加申込 事前登録制 http://www.jst.go.jp/crds/sympo/20170307/

PROGRAM

開 会 挨 拶　**13:00～13:20**
主催者挨拶　濵口 道成　科学技術振興機構（JST）　理事長
来 賓 挨 拶　久間 和生　総合科学技術・イノベーション会議　議員
　　伊藤 洋一　**文部科学省 科学技術・学術政策局　局長**

第1部講演　IoT/AI時代の社会像
13:20～14:40

曽根 純一　CRDS　上席フェロー
基調講演「IoT/AI時代への技術潮流と日本の課題」

木村 康則　CRDS　上席フェロー
「IoT/AI時代の社会を支えるサービスプラットフォーム」

村上 憲郎　元Google米国本社副社長 兼 日本法人社長
「IoT/AI時代の社会と技術」

齊藤 元章　(株) PEZY Computing　社長
「日本独自技術によりプレ・シンギュラリティ、シンギュラリティ実現を目指す、研究開発型ベンチャー企業群の取り組み」

休憩　**14:40～14:55**

第2部講演　テクノロジー・デバイス開発の課題と方向性
14:55～16:15

田中 秀治　東北大学　教授
「スマート社会のためのMEMSセンサー」

本村 真人　北海道大学　教授
「AI応用がもたらすプロセッサLSIのゲームチェンジ」

河野　崇　東京大学　准教授
「ニューロミメティックコンピューティング - 脳互換AIを目指して -」

遠藤 哲郎　東北大学　教授
「IoT/AIチップの革新的集積システム開発プラットフォーム」

休憩　**16:15～16:30**

第3部 パネルディスカッション
16:30～17:30

モデレーター：永野 智己　CRDS　フェロー
パ ネ リ ス ト：村上 憲郎　元Google米国本社副社長 兼 日本法人社長
　　齊藤 元章　(株) PEZY Computing　社長
　　遠藤 哲郎　東北大学　教授
　　金山 敏彦　産業技術総合研究所　副理事長
　　曽根 純一　CRDS　上席フェロー

閉 会 挨 拶　**17:30～17:40**
　　野依 良治　CRDS　センター長

CRDSシンポジウム事務局 (株)プライムインターナショナル内
〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿1-13-10-601
TEL: 03-6277-0117（受付時間 平日9:30-17:30）E-mail: h28crds@pco-prime.com

国立研究開発法人 科学技術振興機構
国立研究開発法人 科学技術振興機構 研究開発戦略センター